

平成 25 年度第 1 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 25 年 4 月 15 日 16 時～16 時 30 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、鈴木、北村、山中、田中、牧野、家崎、浅野（敬略称、順不同）
新規研究計画の審議	
申請者	楠本 みどり
研究名	介護病棟における膀胱留置カテーテル使用者の離床の効果
研究内容 要旨	長期安静臥床により様々な機能低下や膀胱内の不純物も身体の下面に沈殿しやすい状況になる。 その為、離床を行い、症状の悪化を最小限に留め生活の質を良くする。
審議結果	差し戻し
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究名を「…離床を考える」から「…離床の効果」に変更する。 ・ 研究目的の「生活の質の拡大に繋げたい」部分を削除する。 ・ 研究対象者を膀胱留置カテーテル使用者で車椅子に移乗出来る人とする。 ・ 研究対象者の選定、研究内容について主治医の助言を得る。 ・ 離床の回数、ギャッジアップの角度、回数について説明書に記載する。 ・ 調査するバイタルサインの項目（血圧、発熱など）について説明書に記載する。 ・ チェックシートを提出する。